

平成28年度



赤木小だより

平成29年 2月21日 No.29 文責 校長 鈴木 久

《教育目標》

『豊かな心と総合的な学力を身につけた、たくましい児童の育成』
あ 明るいあいさつをする子ども
か 考えをもって学び合う子ども
ぎ 気持ちよく運動する子ども

卒業・修了まで、実質、あと22日となりました！

立春が過ぎ、早いもので、2月も中旬となってしまいました。3学期も実質、あと22日となりました。

どの学年でも、学習内容のまとめ、復習、習熟等に重点をおき、確かな学力、ゆるぎない学力を身につけ、胸を張って進学・進級できるよう取り組んでいるところです。

2月14日・15日には、国語と算数の学力テストを実施しました。どの子ども自分なりの目標をもって、真剣に取り組む姿が見られ、テストへ臨む意識が変わっていることを実感しました。少しでも努力の成果や成長の足跡が表れるよう願っております。

実際に、取り組みのようすをみてみますと、「読み」が遅いこと、「読みとり」が浅いこと、「わからないところに留まっている」ことが目立ちました。もっと「読む」ことに重点を置いていかなければならないと思いました。

確かな理解を図るためには、間違いや理解不足のところをもう一度やり直すことが大切です。つまり、わからないところをそのままにしておかないということが大切です。



「夢の扉を開く見学学習」で福島大学へ！

2月17日（金）、6年生のキャリア教育の一環で福島大学を見学してきました。理科の授業体験や施設内見学、学生ボランティアとの触れ合い、生協では学食体験もしてきました。福島大学人間発達文化学類の谷先生、齋藤先生、野崎先生、持地先生には大変お世話になりました。

子どもたちにとって、自分の将来の夢や希望を叶えるためにはどうすればよいかを考えるよい機会となりました。まさに夢の扉を開く有意義な見学学習となりました。

